

# 【 第32回オリンピック(東京2020) 】

2021年7月24日～8月8日 日本・東京

## 試合結果報告 7月27日 (火)

JAPAN	vs	モンテネグロ
14	1st	13
15	2nd	13
	ex	
	ex	
29	TOTAL	26

### 個人得点

No.	NAME	1st	2nd	ex	ex	TOTAL
3	角南 果帆	1				1
4	角南 唯	1	1			2
5	塩田 沙代					0
12	板野 陽					0
18	田邊 夕貴	2	2			4
21	池原 綾香	5	1			6
24	原 希美		6			6
25	大山 真奈	2				2
27	佐々木 春乃	2				2
28	永田 しおり					0
30	亀谷 さくら		1			1
34	近藤 万春					0
40	藤井 紫緒	1	4			5
81	石立 真悠子					0
TOTAL		14	15	0	0	29

### 戦況

互角の立ち上がりを見せる日本だったが、6分過ぎから連続退場でCPが4人になる大ピンチを迎える。しかし、GK亀谷の再三の好セーブで凌ぐと、角南果のポスト、池原のサイドで5-5の同点に追いつく。11分過ぎ、再び退場者を出した日本は、GKを下げての攻撃を仕掛けるが、これが裏目に出てしまい、エンティゴール2点を含む4連続失点で6-10と4点のビハインド。しかし、慌てない日本は、亀谷のファインセーブから田邊のサイド、池原のサイドで徐々に差を詰めると佐々木のミドルで勝ち越し、前半を1点リードで終える。

後半、モンテネグロもポストを有効に使った攻撃から強烈なシュートで日本ゴールに襲い掛かるが、GK亀谷がスーパーセーブで得点を許さない。一方、日本は石立の絶妙なゲームコントロールから相手ディフェンスのゴールエリア侵入を果敢に責めて7mTを獲得、藤井が着実に決めるなどで、6分までに19-14と5点のリードを奪う。8分過ぎから3人連続退場の最大のピンチを迎えるが、ここも7mTによる1失点で乗り切る。粘るモンテネグロもリバウンドを上手く捌いて加点し、15分20-22の2点差まで詰め寄る。一気に逆転を狙うモンテネグロは7人攻撃を仕掛けるが、無人のゴールに亀谷が直接放り込むと田邊の連続サイド、池原のサイドで4連取、21分には26-20とこの日最大の6点リードを奪う。日本は石立が上手く時間を使ってこのリードを活かしながら、原のポストで加点、3点差で逃げ切り、予選リーグ突破に向けて大きな1勝をつかんだ。女子日本代表のオリンピックでの勝利は、76年モントリオール・第3戦のカナダ戦以来45年ぶり。

報告記入者 :

羽田